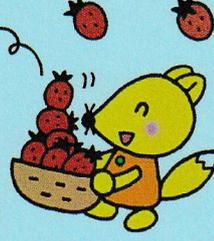




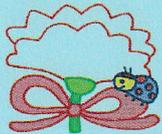
園だより



たけのこ保育園
令和2年5月1日発行

4月からの新しい環境に慣れてきて、最近では登園すると保育士の側へとことこと近づき、すぐに自分のペースで好きなおもちゃを棚から取り出し、思い思いに遊び出す園児たち。リラックスした表情で笑顔がたくさん見られます。気温差が大きくなる初夏の時期は疲れがたまりやすくなります。園では身体を休める午睡環境に配慮していきます。ご家庭でもどうぞゆったりとお過ごしください。

お散歩に出かけられない日は院内の芝生でたっぷり遊びます。虫探しを覚えた子どもたちは、ダンゴムシやてんとう虫に可愛い歓声を上げます。ちっちゃな虫が大好きな子どもたちです！



《 5月の保育目標 》

・春の自然に触れながら、散歩や探索遊びを楽しむ。



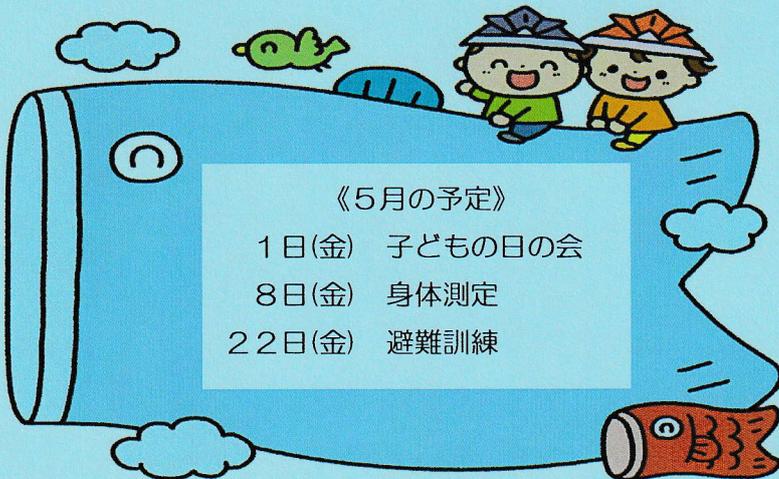
お知らせ と お願い

〈5月5日はこどもの日〉

園では5月5日のこどもの日を前に、子どもたちがスタンプや手形でこいのぼりやかぶとを作って、写真撮影をしました。鯉のようにパワーいっぱいの子どもたち。これからもすくすく育ちますよう成長を見守っていきたいと思います。

〈お願い〉

新緑のすがすがしさを感じる時期になりました。気温に応じて衣服の調節をしますので、薄手の長袖や半袖のTシャツ類や汗ふきタオルの準備をお願いします。



《5月の予定》

- 1日(金) 子どもの日の会
- 8日(金) 身体測定
- 22日(金) 避難訓練



こどもの心の中??? (2 歳児)

☞2歳児期は、イヤイヤ期や反抗期という表現をされます。自己主張が強くなり、わがままと思われる言動が増えるのは大好きな人との関係の中で、自分がどれだけ受け止めてもらえるかを確認しているからです。「イヤ！」と主張しながら、それを身近な人に受け止めてもらうことを嬉しいと感じているのです。この経験は、子どもがいずれ相手の気持ちを受けとめる側になる準備に繋がります。

☞この年齢は、子どもの自我が充実する時です。2歳児になると自分というものを強く意識するようになります。「自分でできるんだ」「自分でやってみたい」という気持ちが芽生え、主張が増えるのです。これは大人から見ると少々面倒に思えるかもしれませんが、自我や自発性の育ちになるので温かく見守りましょう。

☞2歳児になると「自分の物」という概念がわかってきますが、「みんなの物」という意味はまだわかりません。自分が使いたいものを独り占めしようとしたり、お友だちが使っているおもちゃを取ろうとしたりします。